

政治とメディアを考える

TBS「NEWS 23」キャスター

星 ほし

ひろし

- * 失敗だったロシア外交
- * 強化された日米同盟
- * アベノミクスの限界
- * 菅氏急浮上の背景
- * 共感呼んだか自助の思想
- * 二大政党体制への期待
- * メディアの大変動
- * バイデン氏がリード
- * メディアの質向上を
- * 財務省が前面に



柴生田 それでは開会いたします。（拍手）

本日は、少し久しぶりになりましたが、おなじみの星さんにおいでいただきました。朝日新聞からTBSへ移られた後は、しばらく皆さんにはご無沙汰しておりましたが、ちょうどベストタイミングというか、新政権が誕生する直前でございます。少し前にお書きになった菅さんに関するご本を今日売っております。こういう事態になってたいへんよく売れているようでございますので、ぜひお手に取っていただければと思います。

今日は、そういうことで自民党の政権のお話、それから、それを受けてメディアのお話を現場にいますので、じっくりお聞きしたいと思

ます。

それでは星さん、よろしくお願いたします。
失敗だったロシア外交

星 皆さんこんにちは、お久しぶりです。

今お話がありました、非常にグッドタイミングというか、お話をいただいたのは6月から7月ぐらいでしたけれども、だいたい9月はいろいろ政治の動きがあるので何かはあるだろうなと思っておりました。それで、一応どう転んでもいいように表題は「政治とメディアを考える」としました。ここで「安倍政権の課題」みたいな表題をつけておくと恥をかきますので、こんな感じで正解でした。私は政治記者を三十二年やっていますので、何となく6月か7月